

「選挙の時だけ」
じゃない政治。

代表 市議会議員

富田 達也
とみた たつや

発行部数
85
万部達成

TOPICS

- ・令和6年度予算と提案が実現した内容
- ・一般質問と答弁内容
- ・政治とカネ ～政治家の意識の低さ～
- ・想い ～給食無償化の流れ～

京都学園幼稚園・長五小学校・長四中学校・向陽高校を卒業。龍谷大学法学部を卒業後、司法書士事務所にて営業職として正社員勤務。政治家一本を目指すために退職、2013年に1104票で初当選。2021年には1517票で3度目の当選。建設水道常任委員会・委員。議会運営委員会・委員長。全国若手議員の会・副会長。(公)乙訓青年会議所・元理事。

令和6年度予算 新規・拡充事業ピックアップ報告

こども

- 実現しました 1か月児健診の実施
- 実現しました 産後ケア事業の拡充
- 実現しました 保育所 2園新設・1園増設
令和7年度より180名増
- 体育館・武道場に空調設置
- 四小・三小の再整備
- 不登校対策・ひきこもり支援
バンビオ5階キッズスクエア跡を活用



安心・安全

- 木造住宅耐震診断・改修補助増
- 自治会館の診断・改修補助増
- 防災フェスタの実施
- 防災・スポーツ施設整備
東ポンプ場跡地（城の里南）活用



交流・共生

- JR長岡京東口にぎわい施設整備
- 阪急長岡天神駅周辺整備
- 共生型福祉施設整備
- 健幸すぽっとの新設・運営
令和6年11月供用開始
- インクルーシブ公園の整備
西山・長岡・粟生畑ヶ田公園
- 西山公園グリーンハウス改修工事
- 長岡京市にじいろ企業登録制度
性の多様性の理解促進事業
- 井ノ内稻荷塚古墳の一部公有化



デジタル化

- 住民票・課税証明書等の電子申請開始
- 保育所・小中学校の連絡システム導入
- 中学校の採点システム導入
- 実現しました 市内部での生成AIの導入
- 実現しました ICTで市民の声を反映する仕組み化
総合計画策定時に活用



保育所の拡充など、以前から提言していた内容も多数予算に盛り込まれました！

【発行者】ディスカッション!長岡京!!



住所:長岡京市花山1丁目54番地 HP:tomita-tatsuya.com
連絡先:070-5503-0011 Mail:tommytatsu@gmail.com

検索は...

富田達也

検索



一般質問

災害対策、住宅開発の在り方と空き家対策、阪急長岡天神駅周辺整備について一般質問しました。30年先まで見据えたまちづくりに取り組みます!!

富田の質問

長岡京市の答弁

提案・意見

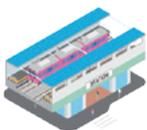


水道管路の耐震化を促進すべき

能登半島地震でも断水が課題となっているが、本市の水道基幹管路の耐震化の進捗が非常に遅い。より加速的に進めるべきでは？

耐震化は非常に重要で、令和6年度予算を実施すれば51%となる。限られた財源で着実に実施し、前倒し等工夫をこらす。

現在、年に1%も進んでいない。耐震化が完了する頃には更新の時期が過ぎている。財源には限界があるが、遅すぎるのではないか。



阪急長岡天神駅の高架化の費用対効果

高架化事業実施における費用便益分析において、交通便だけでは費用対効果が得られない状況になっていると聞いているが？

府が実施する事業であるため、現在は分析結果を示すことができない。駅周辺の再開発事業による便益も含めて分析していく予定。

他事業の便益を含めると高架化自体の便益が見えない。費用対効果が得られる事業なのか、十分に検討してから進めるべき。

Topical Agenda

政治とカネ 政治家の意識の低さ

国会議員の金銭問題について、連日ニュースで騒がれています。そもそも政治家のお金の使い道を見える状態にするために『政治資金規正法』が施行されているにも関わらず、遵法せず、または抜け道を探すような政治家が後を絶ちません。政治家の市民感覚の無さ、政治家としての意識の低さが露呈しているのではないのでしょうか。

議題

政治家の市民感覚の無さ、意識の低さ

このような問題は国会議員だけが起こしているわけではありません。地方議員においても不祥事が散見されており、私たち市民・国民がしっかり事実に向き合わ

なければなりません。国会議員・府議会議員・市議会議員を選んでいるのは私たち市民・国民です。選挙で選んでいるからこそ、任期中はしっかり働いているのか、悪いことをしていないのか、ということ私たちが常にチェックをしていくべきではないでしょうか。

長岡京市で問題となったもの

西條利洋 京都府議議会議員 (維新)

程度は軽いけれども違法!

- 法定の収支報告書を放置 (団体はみなし解散)
- 政務活用費を政党活動に流用 (住民監査請求)

選挙では、政党や地域、もしくは特定団体出身だということで選ぶのではなく、その人を判断し、市民感覚があるのか、政治家として意識を高くもっているのか、しっかり働く人なのか、ということをおみなさんがしっかりと判断していただきたいと切に願っております。



給食無償化に賛成なのに なぜ請願には反対したのか

論点

給食無償化の財源はどうするのか

給食無償化が全国で進んでおり、昨年4月の時点では京都府内で5町村だけでしたが、今年度から舞鶴市や精華町も無償化へと舵を切りました。私も給食無償化を推進すべきだと以前から考えてますが、3月議会における「給食値上げ分を公費負担すべき」との請願に対しては反対致しました。そこにはやはり財源という課題が大きく存在しているためです。

考察

臨時的財源ではなく安定的財源が必要

財源不足によって無償化をやめる自治体も出てきました。臨時的な財源に頼るのではなく、安定的な財源を確保しなければなりません。そのためにも、事業の取捨選択が必要不可欠です。その議論を経ずに「要望だけ言う」のは私の理想とする議員像ではありません。批判もお受けしますが、私は子育て支援策を進めるために、責任を持って事業の取捨選択をこれからも提言します!

結論

事業の取捨選択を議員からも示すべき!